

令和4年7月19日

第42回全日本バレーボール小学生大会  
出場チーム関係者の皆様

第42回全日本バレーボール小学生大会実行委員長  
日本小学生バレーボール連盟会長  
工藤 憲

### 第42回 全日本バレーボール小学生大会全国大会内容変更について

皆様におかれましては、全国大会出場のご準備に余念のない毎日をお過ごしのことと思います。

私共大会実行委員会は、二年連続中止になっておりましたこの大会を今年は何としても開催したいという強い思いで準備を進めてまいりました。

感染の第六波が終わった後は減少傾向に転じ、今年度は開催できると関係者一同喜んでいたところなのですが、七月に入り感染が急激に拡大し大変困惑しているところです。

既に、都道府県予選は終了し代表チームも決定している中、大会をどうするかについて実行委員会で議論を重ねてまいりました。

その結果、7月18日に行われた実行委員会では、子どもたちの夢の舞台である標記大会を、特に感染リスクの高い開閉会式は行わず、感染予防に最大限に取り組んだ競技中心の大会とすることとしました。

大会の細かい部分についても、感染予防の観点から再度見直しております。

既に、お知らせしてあります大会の内容とは変更になった部分もありますし、今後の変更もあると思います。皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、大会開催を最優先に考えた結果です。皆さんのご理解とご協力なしで大会の開催はできません。

尚、この結論は現段階のものでありまして、今後の感染状況、それに伴う国及び都道府県、市区町村等から行動制限に関する宣言が発出された場合は、再度、変更しなければならない場合もあると思っております。

そのような事態になりましたら、速やかにお知らせいたします。

どうぞ、よろしく願いいたします。

何とか大会が開催できますことを衷心より祈っております。